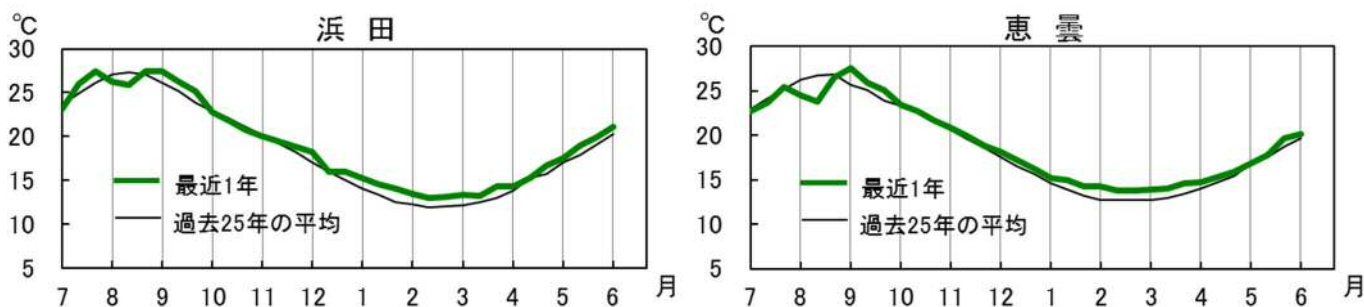




《5～6月の海況》

5月	月平均	平年差	評価
浜田	18.8℃	+0.7℃	やや高め
恵曇	18.1℃	+0.3℃	平年並み

沿岸定地水温は、浜田地区では、5月上旬は「やや高め」、中旬は「かなり高め」、下旬は「やや高め」となり、6月に入り上旬時点で「かなり高め」で経過しています。恵曇地区では、5月上旬は「平年並み」、中旬は「平年並み」、下旬は「やや高め」となり、6月に入り上旬時点で「やや高め」で経過しています。


 《5月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は14.5トンで平年を下回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、マアジは171トンで平年の6割となりました。隠岐地区ではマアジ、ウルメイワシ、カタクチイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は42.1トンで平年を下回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、マアジは2,584トンで平年の8割となりましたが、ウルメイワシが1,810トンで平年の9倍、カタクチイワシが973トンで平年の5倍となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではスルメイカ（全体の75%）、ケンサキイカ（全体の25%）が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は30kgで平年を下回りました。西郷地区（属人5トン以上）ではスルメイカ（全体の100%）が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は190kgで平年を上回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、ムシガレイ、アナゴ・ハモ類を主体に、1統1航海当たりの漁獲量は11.0トンで平年並みでした。魚種別の動向（総漁獲量）は、キダイは平年の1.9倍、ムシガレイ、アナゴ・ハモ類は平年の8割の水揚げでした。その他、アカムツ、ソウハチは平年の1.4倍だった一方、ケンサキイカは平年の7割、スルメイカは平年の6割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区（和江・久手）ではソウハチ、ハタハタ、アカムツ、アナゴ・ハモ類主体の漁況で、総漁獲量は256トンで平年の8割、1統1航海当たりの漁獲量は659kgで平年の9割の水揚げでした。魚種別の漁獲量の動向は、ハタハタは平年の1.6倍、アカムツは平年の1.1倍であった一方、ソウハチ、アナゴ・ハモ類はともに平年の8割に留まりました。

【定置網漁業】

出雲地区ではブリ、ヒラマサ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は34.7トンで平年を上回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、ブリは平年の1.1倍、ヒラマサは4.6倍の漁獲量でした。石見地区ではマアジ、ケンサキイカ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は14.5トンで平年を下回りました。魚種別の動向は、マアジは平年の3割、ケンサキイカは平年並みの漁獲量でした。隠岐地区ではブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は30.4トンで平年を下回りました。魚種別の動向は、ブリは平年の5割の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリ、サワラ類が主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は24kgで平年を下回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、ブリは平年の3割、サワラ類は8割の漁獲量でした。石見地区ではブリ、ヒラマサ、アマダイが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は20kgで平年並みでした。魚種別の動向は、ブリは平年の7割、ヒラマサは1.4倍、アマダイは1.6倍の漁獲量でした。隠岐地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は33kgで平年を上回りました。魚種別の動向は、ブリは平年の1.3倍の漁獲量でした。

【令和元年5月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	217トン	45%	56%	14.5トン	38%	53%	▲
	隠岐	マアジ、ウルメイワシ、カタクチイワシ	5,818トン	90%	80%	42.1トン	84%	75%	▲
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ、ケンサキイカ	0.1トン	1%	2%	30kg	14%	16%	▲
	西郷	スルメイカ	28.4トン	232%	179%	190kg	150%	169%	◎
沖合 底びき網	浜田	キダイ、ムシガレイ、アナゴ・ハモ類	287トン	86%	96%	11.0トン	86%	97%	○
小型 底びき網	大田	ソウハチ、ハタハタ、アカムツ、アナゴ・ハモ類	256トン	82%	81%	659kg	88%	93%	○
定置網 (大型)	出雲	ブリ、ヒラマサ	451トン	100%	116%	34.7トン	100%	122%	◎
	石見	マアジ、ケンサキイカ	58トン	83%	64%	14.5トン	83%	64%	▲
	隠岐	ブリ	91トン	35%	56%	30.4トン	35%	56%	▲
釣り・縄	出雲	ブリ、サワラ類	42トン	51%	54%	24kg	58%	72%	▲
	石見	ブリ、ヒラマサ、アマダイ	35トン	109%	80%	20kg	105%	99%	○
	隠岐	ブリ	34トン	90%	118%	33kg	106%	140%	◎

平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下
 大型定置網漁業は1統当り漁獲量です。